

KORG

Slim-Line USB Controller

*nano*KONTROL2

Parameter Guide

パラメーター・ガイド

目次

はじめに.....	3
準備	3
nanoKONTROL2のパラメーター	4
nanoKONTROL2全体の設定	4
CCモード時の設定.....	5
コントロール・グループ.....	5
ノブ	6
スライダー	6
Soloボタン/ Muteボタン/ Recボタン.....	7
トランスポート・ボタン/ファンクション・ボタン	8
LEDモード	9
DAWコントロール用の動作モード	10
ファンクション・ボタンの動作	10
ファンクション・ボタンの設定	12
工場出荷時の状態に戻す方法	13
故障とお思いになる前に	14

* Mac、Macロゴ、およびMac OSは、Apple Inc.の登録商標です。

* Windows XP、Windows VistaおよびWindows 7は、Microsoft Corporationの登録商標です。

* すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

* 仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

はじめに

このnanoKONTROL2パラメーター・ガイドは、nanoKONTROL2で設定できるパラメーターについて説明します。
詳細な設定をしたい方は、本ガイドをお読みになってご使用ください。

準備

nanoKONTROL2で設定できるパラメーターは、KORG KONTROL Editorソフトウェアで設定します。
最新のKORG KONTROL Editorソフトウェアをコルグ・ホームページよりダウンロードし、インストールしてください。(http://www.korg.co.jp/)

note KORG KONTROL Editorソフトウェアのインストールや使い方については、KORG KONTROL Editorソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

nanoKONTROL2のパラメーター

nanoKONTROL2全体の設定

Global MIDI Channel [1...16]

MIDIメッセージを送信するMIDIチャンネルを設定します。操作するアプリケーションのMIDIチャンネルに合わせて設定します。

Control Mode [CC/Cubase/Digital Performer/Live/ProTools/SONAR]

nanoKONTROL2には、各コントローラーがDAWコントロール用に設定された動作モードと、コントロール・チェンジ・メッセージを割り当てたCCモードがあります。ご使用のソフトウェアに合わせて設定します。各動作モードの使用方法は、nanoKONTROL2取扱説明書の「動作モード」を参照してください。

CC	各コントローラーにコントロール・チェンジ・メッセージを割り当てて使用します。
Cubase	Cubaseに対応した設定で動作します。
Digital Performer	Digital Performerに対応した設定で動作します。
Live	Liveに対応した設定で動作します。
ProTools	ProToolsに対応した設定で動作します。
SONAR	SONARに対応した設定で動作します。

note GarageBand/Logicで使用する場合は、コルグ・ホームページよりnanoKONTROL2 Control Surface plug-in for GarageBand/Logicをダウンロードし、付属のドキュメントに従って設定してください。(http://www.korg.co.jp/)

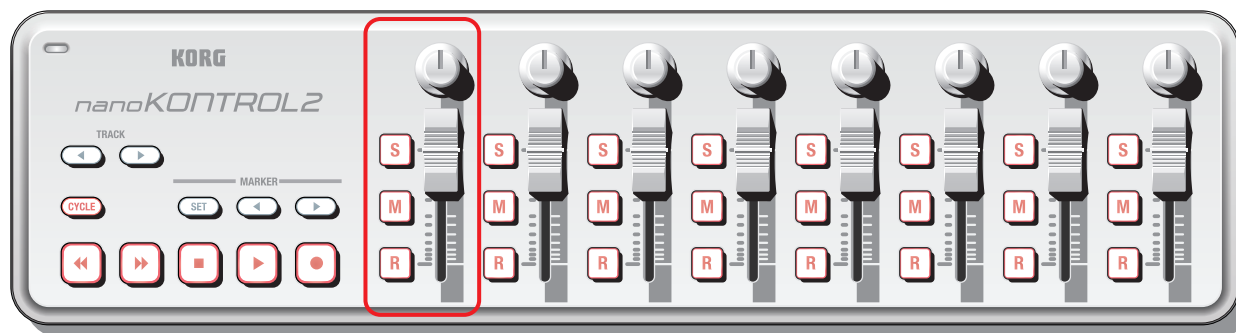
CCモード時の設定

ここでは、動作モードを“CC”に設定した場合の各種設定について説明します。

コントロール・グループ

ノブ、スライダー、ボタン (Soloボタン、Muteボタン、Recボタン) をまとめてコントロール・グループと呼びます。

nanoKONTROL2は、8つのコントロール・グループを持ちます。



Group MIDI Channel [1...16/Global]

コントロール・グループごとにMIDIメッセージを送信するMIDIチャンネルを設定します。操作するアプリケーションのMIDIチャンネルに合わせて設定します。

“Global”に設定したときは、**Global MIDI Channel** (p.4) で設定したMIDIチャンネルで送信します。

ノブ



ノブを操作すると、コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。

ノブの有効、無効、コントロール・チェンジ・ナンバー、左に回しきったときの値、右に回しきったときの値を設定することができます。

Knob Enable [Disable/Enable]

ノブの有効または無効を設定します。

“Disable” に設定したときは、ノブを操作してもMIDIメッセージを送信しません。

CC Number [0...127]

送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

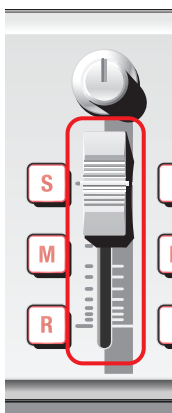
Left Value [0...127]

ノブを左に回しきったときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Right Value [0...127]

ノブを右に回しきったときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

スライダー



スライダーを操作すると、コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。

スライダーの有効、無効、コントロール・チェンジ・ナンバー、上端にしたときの値、下端にしたときの値を設定することができます。

Slider Enable [Disable/Enable]

スライダーの有効/無効を設定します。

“Disable” に設定したときは、スライダーを操作してもMIDIメッセージを送信しません。

CC Number [0...127]

送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

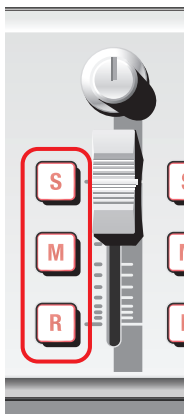
Lower Value [0...127]

スライダーを下端にしたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Upper Value [0...127]

スライダーを上端にしたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Soloボタン / Muteボタン / Recボタン



ボタンを操作すると、アサイン・タイプによってコントロール・チェンジ・メッセージ、またはノート・メッセージを送信します。

ボタンへ割り当てるメッセージ、ボタンを押したときの動作、コントロール・チェンジ・ナンバー、ノート・ナンバー、ボタンがオンまたはオフのときに送信する値を設定することができます。

Assign Type [No Assign/Control Change/Note]

ボタンに割り当てるメッセージを設定します。無効、コントロール・チェンジ・メッセージ、またはノート・メッセージを割り当てます。

Button Behavior [Momentary/Toggle]

ボタンの動作を次の2種類からひとつ選びます。

Momentary アサイン・タイプで“Control Change”を割り当てた場合、ボタンを押したときにOn Value、戻したときにOff Valueのメッセージを送信します。アサイン・タイプで“Note”を割り当てた場合、ボタンを押したときにNote On、戻したときにNote Offのメッセージを送信します。

Toggle アサイン・タイプで“Control Change”を割り当てた場合、ボタンを押すたびに交互にOn ValueとOff Valueのメッセージを送信します。アサイン・タイプで“Note”を割り当てた場合、ボタンを押すたびに交互にNote OnとNote Offのメッセージを送信します。

CC/Note Number [0...127/C-1...G9]

送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバー、またはノート・メッセージのノート・ナンバーを設定します。

Off Value [0...127]

ボタンがオフのときに送信するメッセージの値を設定します。

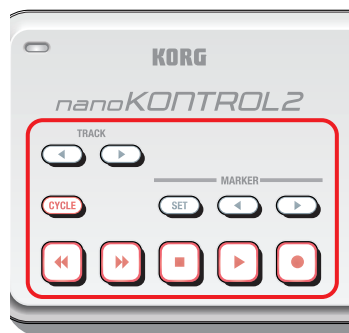
note アサイン・タイプで“Control Change”を割り当てたときに設定することができます。

On Value [0...127]

ボタンがオンのときに送信するメッセージの値を設定します。

note アサイン・タイプで“Note”を割り当てたとき、ノート・オン・メッセージのベロシティはOn Valueのベロシティで送信します。On Valueが“0”のとき、ベロシティは“1”が送信されます。

トランスポート・ボタン/ファンクション・ボタン



トランスポート・ボタンやファンクション・ボタンを操作すると、アサイン・タイプの設定によってコントロール・チェンジ・メッセージやノート・メッセージを送信します。11個のボタンそれぞれに、割り当てるメッセージ、ボタンを押したときの動作、コントロール・チェンジ・ナンバー、ノート・ナンバー、ボタンがオンまたはオフの時に送信する値、オフ時に送信する値を設定することができます。

Transport Button MIDI Channel [1...16/Global]

ボタンを操作したときに、MIDIメッセージを送信するMIDIチャンネルを設定します。操作するアプリケーションのMIDIチャンネルに合わせて設定します。

“Global” に設定したときは、*Global MIDI Channel* (p.4) で設定したMIDIチャンネルで送信します。

note Transport Button MIDI Channelは、11個のボタンで共通の設定になります。

Assign Type [No Assign/Control Change/Note]

ボタンに割り当てるメッセージを設定します。無効、コントロール・チェンジ・メッセージ、またはノート・メッセージを割り当てます。

Button Behavior [Momentary/Toggle]

ボタンの動作を次の2種類からひとつ選びます。

Momentary アサイン・タイプで“Control Change”を割り当てた場合、ボタンを押したときにOn Value、戻したときにOff Valueのメッセージを送信します。

Toggle アサイン・タイプで“Note”を割り当てた場合、ボタンを押すたびに交互にNote OnとNote Offのメッセージを送信します。

CC/Note Number [0...127/C-1...G9]

送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバー、またはノート・メッセージのノート・ナンバーを設定します。

Off Value [0...127]

ボタンがオフのときに送信するメッセージの値を設定します。

note アサイン・タイプで“Control Change”を割り当てたときに設定することができます。

On Value [0...127]

ボタンがオンのときに送信するメッセージの値を設定します。

note アサイン・タイプで“Note”を割り当てたときに、ノート・オン・メッセージのベロシティはOn Valueのベロシティで送信します。On Valueが“0”のとき、ベロシティは“1”が送信されます。

LEDモード

コントロール・グループのSoloボタン、Muteボタン、Recボタンとトランスポート・ボタンのLEDを点灯/消灯させる方法を設定します。

LED Mode [Internal/External]

ボタンLEDのコントロール方法を設定します。

Internal ボタンのオン、オフに応じてLEDが点灯します。

External コンピューターから、ボタンに割り当てられているコントロール・チェンジ・ナンバーまたはノート・ナンバーのメッセージを受信すると、LEDが点灯または消灯します。

On ValueまたはNote Onのメッセージを受信すると点灯し、Off ValueまたはNote Offのメッセージを受信すると消灯します。

DAWコントロール用の動作モード

ここでは、動作モードを“CC”以外のDAWコントロール用に設定した場合の動作について説明します。

ファンクション・ボタンの動作

ファンクション・ボタンの動作はDAWソフトウェアによって異なります。

ここではDAWソフトウェアでのファンクション・ボタンの動作について説明します。

 DAWソフトウェアのすべてのバージョンでの動作を保証するものではありません。

Cubase

1. nanoKONTROL2の接続後、Cubaseのメニューから「デバイス」→「デバイス設定」を選択します。
2. 画面内の「MIDIポートのセットアップ」をクリックします。
3. 「nanoKONTROL2 SLIDER/KNOB」、「nanoKONTROL2 CTRL」の「All MIDI Inputsに含める」のチェック・ボックスを“オフ”にします。

PREV TRACK NEXT TRACK	コントロール・グループの操作対象トラックを、8トラック単位で切り換えます。
SET MARKER	マーカを設定します。
PREV MARKER NEXT MARKER	前後のマーカへ移動します。

Digital Performer

PREV TRACK NEXT TRACK	コントロール・グループの操作対象トラックを、8トラック単位で切り換えます。
SET MARKER	ボタンを操作しても動作しません。
PREV MARKER NEXT MARKER	前後のマーカへ移動します。

note Digital Performerの場合、トランスポート・ボタンのCYCLEボタンは、Memory Cycleのオン/オフとして動作します。
ただし、Memory CycleをオンにしてもCYCLEボタンは点灯しません。

Live

PREV TRACK NEXT TRACK	コントロール・グループの操作対象トラックを、8トラック単位で切り換えます。
SET MARKER	マーカーを設定します。
PREV MARKER NEXT MARKER	前後のマーカーへ移動します。

ProTools

PREV TRACK NEXT TRACK	コントロール・グループの操作対象トラックを、8トラック単位で切り換えます。
SET MARKER	マーカーを設定します。
PREV MARKER NEXT MARKER	前後のマーカーへ移動します。

SONAR

PREV TRACK NEXT TRACK	コントロール・グループの操作対象トラックを、8トラック単位で切り換えます。
SET MARKER	ボタンを操作しても動作しません。
PREV MARKER NEXT MARKER	前後のマーカーへ移動します。

ファンクション・ボタンの設定


動作モードを“Cubase”、“Digital Performer”、“Live”、“SONAR”に設定したときに、ファンクション・ボタンの動作を設定することができます。

note “ProTools”モードでは設定することができません。

DAW Function [Default/No Assign/Send/Pan/Prev Bank/Next Bank/Prev Channel/Next Channel/Flip]

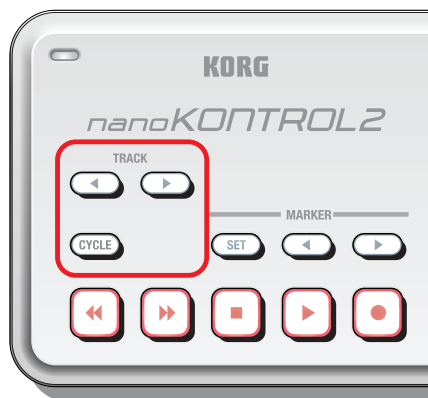
ファンクション・ボタンの動作を設定します。


Default	あらかじめ割り当てられたメッセージを送信します。(「 ファンクション・ボタンの動作 (p.10)」)
No Assign	ボタンを操作してもメッセージを送信しません。
Send	“Send”に設定したボタンを押すと、ノブの操作対象がSendパラメーターになります。 通常、“Pan”に設定したボタンと共に使用します。
Pan	“Pan”に設定したボタンを押すと、ノブの操作対象がPanパラメーターになります。 通常、“Send”に設定したボタンと共に使用します。
Prev Bank Next Bank	“Prev Bank”、または“Next Bank”に設定したボタンを押すと、コントロール・グループの操作対象トラックを8トラック単位で切り換えます。 通常、“Prev Bank”と“Next Bank”に設定したボタンと共に使用します。
Prev Channel Next Channel	“Prev Channel”、または“Next Channel”に設定したボタンを押すと、コントロール・グループの操作対象トラックを1トラック単位で切り換えます。 通常、“Prev Channel”と“Next Channel”に設定したボタンと共に使用します。
Flip	“Flip”に設定したボタンを押すと、ノブの動作とスライダーの動作を入れ替えることができます。

 DAWソフトウェアによっては、これらの動作に対応していない場合や、動作が異なる場合があります。

工場出荷時の状態に戻す方法

PREV TRACK ボタン、NEXT TRACK ボタン、および CYCLE ボタンを押しながら電源を入れると、CYCLE ボタン以外のトランスポート・ボタンが点滅を開始します。nanoKONTROL2 の設定が工場出荷時の状態に戻ると点滅が止まります。



 工場出荷時の状態に戻すには、電源を入れてから数秒程度かかります。トランスポート・ボタンの点滅中は絶対に電源を切らないでください。

故障とお思いになる前に

■ nanoKONTROL2 から送信した MIDI メッセージにアプリケーションが応答しない

- nanoKONTROL2 が送信するメッセージの MIDI チャンネルと、アプリケーションの MIDI チャンネルが同じ番号に設定されているか確認してください。
- DAW ソフトウェアで使用する時、nanoKONTROL2 を使用するための設定が必要になります。nanoKONTROL2 取扱説明書の「動作モード」および、ご使用の DAW ソフトウェアの取扱説明書を参照して設定してください。

■ ボタンが本体表示の通りに動作しない

- ご使用になるアプリケーションが、一部機能に対応していない場合や、動作が異なる場合があります。
- nanoKONTROL2 の「動作モード」が、ご使用のアプリケーションに合わせて設定されているか確認してください。

■ LED が点灯するボタンを操作しても LED が点灯しない

- *Control Mode* (p.4) と *LED Mode* (p.9) の設定を確認してください。